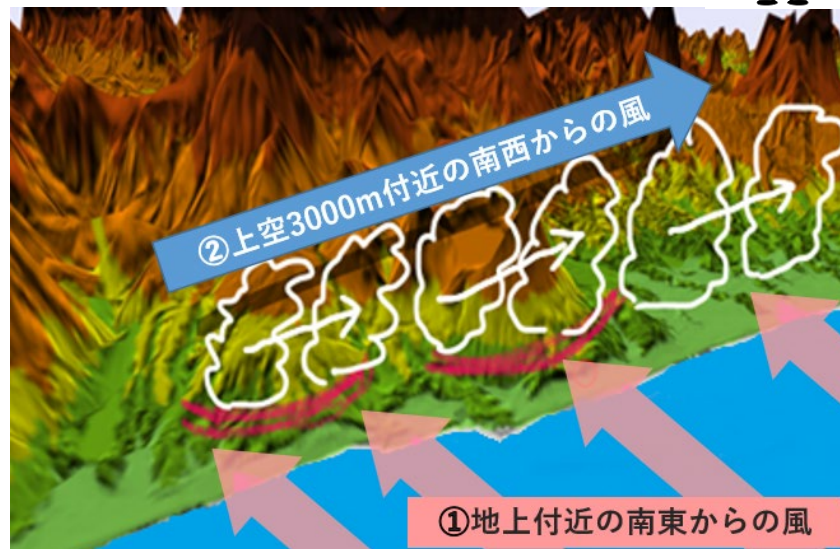




胆振・日高地方の気象の特徴

地形がもたらす特徴的な雨

- オロフレ山系に南東からの暖かく湿った空気がぶつかって発生した雨雲が、上空3000m付近の風に流されて海岸線に沿って進みます。
- 雨を降らせて気温が低下した場所に暖かい空気がぶつかり、また、雨雲を発生させることにより、雨雲（積乱雲）が次々に発生し帯状に連なる現象が発生します。



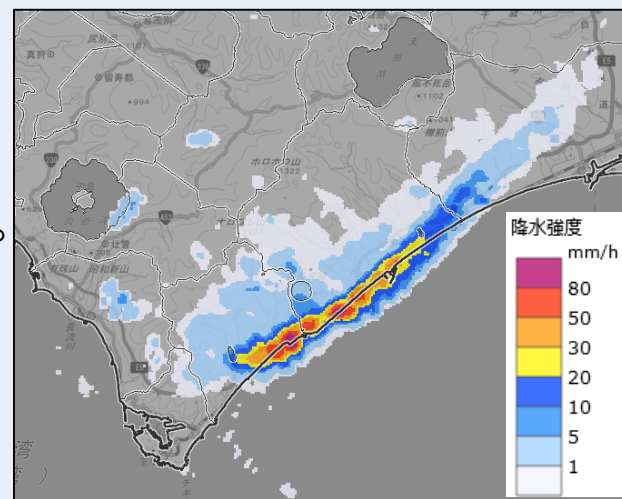
オロフレ山系で雨雲が連なるイメージ図

発生条件

地上付近の南東風(上図①)と上空3000m付近の南西風(上図②)が直行して吹く時に発生することがあります。

雨の降り方の特徴

雨雲が帯状に連なり、同じ場所で長時間にわたって雨を降らせるため、大雨となることがあります。



実際に発生した雨雲の例
2023年8月30日08時30分